一般社団法人 横浜市都筑区医師会

こんにちは

雨が降ると紫陽花がより鮮やかになりますね

令和7年 6月号

★介護保険・福祉保健サービスに関する相談窓口のご案内★

横浜市では、介護保険や福祉保健サービスのご利用者及びご家族を対象に、サービスに関する困りごとや相談を受ける窓口として、「はまふくコール」と「横浜市福祉調整委員会」を設けています。これらは、利用している事業所や施設に直接聞けないことも相談できる窓口となるため、今回、お渡しする封筒に下記の資料を同封しました。

□ はまふくコール（本年５月開設） ⇒ 介護事業所や高齢者施設に特化した相談窓口

背景）介護事業所や高齢者施設に関する相談やトラブルが多様化・複雑化しており、ご利用者やご家族、職員の方々がどこに相談すればよいか分かりにくい状況を改善するため、一本化されました。

□ 横浜市福祉調整委員会（1995 年開設） ⇒ 市内の福祉保健サービスを利用するご本人やご家族からの苦情・相談を受け付ける第三者機関

背景）開設前は、サービスに関する苦情や相談を行政に直接伝える事が難しいケースが多いという課題があり「第三者による苦情解決の仕組み」が必要とされ設けられた窓口になります。中立・公正な立場で調査・調整を行い、サービスの質の向上に寄与しています。

□ **当事業所より：**介護保険のご利用者は「はまふくコール」へ、福祉保健サービスのご利用者は「横浜市福祉調整委員会」へ連絡いただくとスムーズです。また、在宅事業部門においても困りごとや相談がありましたら［☎ 913-5181］までお電話ください。

健康まめ知識

進めていますか？夏への備え、「暑熱順化」

記録的猛暑の昨夏：神奈川県全体では熱中症による搬送者数が過去最多を記録し、今年も暑い夏が予想されています。そこで必要なのが“熱中症を予防すること。”今からできる方法として、徐々に身体を暑さに慣れさせる「暑熱順化」が挙げられます。

暑熱順化の方法：「運動や湯船に浸かる」ことで血流を良くし、発汗を促すことが有効で、「水分補給」も忘れないことが大切です。日常生活においても、家事などで汗をかく機会を増やすよう心がけましょう♪

事業系ごみを減らすことに成功しました☆

当事業所では、燃えるゴミやプラスチック類、ペットボトル類などの排出量を削減するため、細かくまとめたり、小さく潰したりする工夫を実施しました。その結果、昨年度は2年前と比べてごみの量を減らすことができました。これにより、環境負荷や自治体の処理負担の軽減に貢献できたと考えています。今年度も引き続きごみの削減に努めます！

編集後記 長靴を履いて水たまりでバシャバシャ遊ぶ子どもをみると、雨の日も楽しいんだなと思いますね☔♪

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL	０４５－９１３－５１８１
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL	０４５－９１３－３５７７
都筑区医師会24時間在宅ケアステーション	TEL	０４５－９１３－３５７７
都筑区医師会居宅支援センター	TEL	０４５－９１０－６３２７
都筑区医師会ナーシングホーム	TEL	０４５－９１３－６３２１
都筑区コーディネーター拠点	TEL	０４５－９１０－６５８６
都筑区在宅医療相談室	TEL	０４５－９１０－６５８２

FAX番号

看護・ヘルパー・24時間在宅ケア・コーディネーター拠点	居宅支援
０４５－９１１－６７００	０４５－９１０－６５０６

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧ください☆☆
http://www.tsuzuki-med.org/wp/center/zaitaku_features/
『ヨコハマつづき健康生活ナビ』 の 『在宅事業部門』 からお入りください♪

各事業所のメールアドレスはこちらです

訪問看護ステーション　：kango@tsuzuki-med.org
訪問ヘルパーステーション：helper@tsuzuki-med.org
居宅支援センター：kyotaku1@tsuzuki-med.org
ナーシングホーム：nursinghome@tsuzuki-med.org

【目安箱】

ご意見、ご要望などありましたらいつでも遠慮なく、連絡いただけますようお願い申し上げます。

９１３－５１８１　統括管理者 宮島

在宅事業部門の活動をインスタグラムでも紹介していますので、よろしければフォローをお願いします♪
都筑区医師会のホームページ、または https://www.instagram.com/tzkda.homecare/ へ